

第5回南区自治協議会 議事概要

日 時 令和7年9月24日（水） 午後2時00分～午後3時15分

会 場 新潟市南区役所4階 講堂

- 次 第 1 開会
2 報告
（1）令和8年度特色ある区づくり予算について
3 部会報告
4 その他
5 次回全体会の日程について
6 閉会

事前配布資料

資料1 令和8年度 特色ある区づくり予算 委員提案一覧

当日配布資料

資料2-1 南区自治協議会第1部会 会議概要
資料2-2 南区自治協議会第2部会 会議概要
資料2-3 南区自治協議会第3部会 会議概要
その他資料 月潟大道芸フェスティバル
その他資料 走れ！かぼちゃ電車
その他資料 風と大地のめぐみ 凧フェスティバル&産業まつり
その他資料 秋の南区まちめぐりスタンプラリー
その他資料 笹川邸「和のヒカリ」

出席委員： 関川秀明委員、中村道里委員、松田松衛委員、風間哲也委員、有田正己委員、志賀康則委員、星野正春委員、関本昭英委員、堤 恭佑委員、小林典子委員、本永美雪委員、上杉小貴子委員、堤 美幸委員、松尾正行委員、織田絹子委員、泉田紀代恵委員、大関五月委員、鈴木弘行委員、西山ゆき委員、上杉知己委員
以上20名

欠席委員： 高橋文子委員、真保慶一委員、水野 武委員、木下重栄委員、星野 誠委員、渡邊喜夫委員、関根武史委員、大井 淳委員

事務局：（南区）長浜区長、関副区長、本間区民生活課長、小林健康福祉課長、柏木産業振興課長、細貝建設課長、和田味方出張所長、間嶋南区教育支援センター所長、北地域総務課長補佐、地域総務課職員

〔欠席所属〕星野月潟出張所長、拝野白根地区公民館長、佐藤農業委員会事務局南区事務所長

報 道 0名
傍 聴 者 0名

(午後2時00分)

1 開会

○事務局（北地域総務課長補佐） （配布資料の確認）

○議長（関川会長） 第5回南区自治協議会を開催します。昨日は天気も良く、第1回の白ねこマルシェ、各部長方のもと、大勢の委員から参加いただきまして、みっちり時間まで活躍していただきました。本当にご苦労さまでした。ありがとうございました。

白ねこマルシェに初めて参加された委員もおられますが、後で情報共有のところで、参加された委員一人ひとりから、感想を少し話してもらいたいなと思っておりますので、そのときが来ましたら、よろしくお願ひしたいと思ひます。

それと9月5日に行われました、新潟市の全体委員研修会の概要を少しお話ししたいと思ひます。詳しいことは、先ほどありましたように、配布資料の中に全体研修会の開催概要ということで、配らせてもらっていますので、後でゆっくり読んでもらいたいと思ひます。

9月5日は、運営する立場で日程を決めておきながら、全く私事で私は参加できなかったのですが、南区からは5名の委員の方に参加していただきました。ありがとうございました。全8区で、97名参加いただいたということで、私、会長の宣伝というか、PR不足もあったのか、南区は5名にとどまりましたが、来年度もまた計画されれば、ぜひ参加をお願いしたいと思ひます。研修の中身としましては、6月に開催した、8区の自治協議会会長会議で出された意見をまとめた形で、要するに意見交換の時間を十分に取ったほうがいいのではないかとということをも反映しまして、委員の方々が選択したテーマごとにグループに分かれて意見交換。その後、全体で発表、共有するというものでした。意見交換の中身については、第9期に各区で行いました、自治協議会提案事業の中から希望の多かったテーマを選ばせていただきました。鳥屋野潟の活用発信、これは中央区です。それから、江南区の多世代交流“みらい”プロジェクト、それから、秋葉区のきらめき未来プロジェクト及び区自治協議会の認知度向上に向けた取組み。さらに今回は初任者の委員向けに区自治協議会の意義や役割についてがありました。詳しいことはアンケート等を見ていただければと思ひます。

以上が概略です。後ほど、マルシェのお話もあるのですが、全体研修会に参加いただきました5名の方、今回は高橋副会長が休んでおりますので、4名の方から出席されました率直な感想、意見なりをひと言お願ひしたいと思ひます。なお、5名の方は、今日はお休みの高橋文子委員、関本委員、松尾委員、織田委員、泉田委員でございます。本当にありがとうございました。後ほど、ひと言よろしくお願ひしたいと思ひます。以上です。

続いて、欠席委員の報告をします。真保慶一委員、高橋文子委員、水野武委員、木下重栄委員、星野誠委員、渡邊喜夫委員、関根武史委員から欠席の報告を受けております。出席者が過半数に達していますので、自治協議会条例の規定を充足していることを報告します。

2 報告

（1）令和8年度特色ある区づくり予算について

○議長（関川会長） それでは早速議題に入りたいと思ひます。次第2報告（1）令和8年度特色ある区づくり予算について、地域総務課から報告をお願いいたします。

○関副区長 皆さま、ご苦労さまです。副区長の関です。私のほうから、令和8年度、特色ある区づくり予算についてご説明させていただきます。

区づくり予算につきましては、7月の全体会で委員の皆さんからアイデアや提案の募集をさせて頂きました。今回、その結果がまとまりましたので、ご報告させていただくということになります。本日の報告の後、今度は各部長会において提案内容等をご検討いただきまして、11月の本会議で結果を報告していただくという流れになります。それでは、資料1をご覧くださいと思ひます。資料1の表になりますけれども、表の一番上、表頭の左から2列目、区分という欄があります。こちらですが、企画と、下のほうにいくと提案というように書いてありますけれども、企画につきましては、区役所企画事業、提案につきましては自治協議会提案事業という意味合いで表示をしております。まず、1番目からです。区役所企画事業への提案ということですが、番号1につきましては、第2部会で実施しております、夏休み宿題見守り事業を各小学校区で展開したらどうかというものになります。

続きまして、2番は、部活動地域展開についての現状と課題というテーマで、地域展開の現状

と課題を抽出して、区と協議を行っていくというような内容になっております。

3 番目は、各地区で行われているスポーツ少年団の大会を取材して、ホームページなどで紹介しつつ、クラウドファンディング等でクラブの運営費を助成するというようなものになっております。

次の4 番ですけれども、こちらは新潟市の障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例があるのでありますけれども、この条例に基づきます、「ともにプロジェクト」の周知を図るというもので、区役所企画事業か自治協議会提案事業か、判断がつかかねるというようなことでございましたので、このような表現にさせていただいておりますけれども、健康や福祉、あるいは子育て、防災、安心安全分野、こういったものにつきましては、区によってサービスの基準が異なるのは望ましくないということから、区役所企画事業の対象外というようになっておりますので、自治協議会提案事業としてのご検討をお願いしたいと考えております。

次の5 番からは、自治協議会提案事業についてになります。5 番目ですが、避難所運営の初動マニュアルをフロー化しようというものでございます。

6 番目につきましては、区役所企画事業の1 番とほぼ同趣旨の内容になっているというものになります。

それから、7 番目は、私どものほうでの理解としては、こどもたちが自分からやりたいこととか、あるいはできるようにになりたいということを提供できる学習環境を整えるというようなものと理解しております。

それから、8 番目ですけれども、こちらはコミ協対抗のフロアカーリング大会を開催するというものになります。そして、この一覧にはないのですが、先ほどお配りした1 枚の資料1ー4 と書いてあるものですが、今日、間に合ったということで受けたいと思うのですが、内容としましては、事業名、テーマ等のところに書いてございますが、幼児期からの英語教育を推進する事業ということになります。先ほどの一覧表の右側を見enいただきますと、担当部会というところがございます。こちらでそれぞれ担当する部会を振り分けておりますので、今後、各部会で意見交換などを行いながら、区づくり予算の内容を固めていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。ちなみに先ほど、追加になった幼少期からの英語教育推進事業につきましては、これは教育分野ということになりますので、第2 部会のほうでご検討をお願いしたいと思います。

簡単ではありますが、私からの説明は以上でございます。

○議長（関川会長） ただいまの報告について、ご質問ありますでしょうか。なければ、令和8 年度特色ある区づくり予算については、これで終わりとします。

3 部会報告

○議長（関川会長） 続いて、次第3 部会報告等について、8 月、9 月の部会の検討状況をまとめて各部会長から報告してもらいます。はじめに、第1 部会長から報告をお願いいたします。

○志賀委員 第1 部会の志賀でございます。

昨日は、大変ご苦労さまでした。終わった事業を終わっていないごとく話をするのは非常に面倒なのですが、あくまで8 月20 日に開催された第1 部会の会議概要ということで、話をさせていただきます。昨日の結果につきましては、情報共有のところで、また話をさせていただくということになります。

8 月20 日午後2 時から第4 回の会議を開催いたしました。昨日開催のマルシェで特殊詐欺被害防止のための国際電話休止方法ということで、白ねこマルシェの防犯啓発活動に備えて、南警察署生活安全課の野崎課長より講演を頂いたところであります。第1 部会の提案事業について、まず一つ目、安心・安全意識啓発事業についてであります。当日の運営について、以下の検討をしました。防災防犯クイズ参加者への景品は大人に、こどもはガチャ、特殊詐欺被害防止の手続きをした人に対する景品は、防犯に関するものがいいということであります。クイズの問題は、国際電話が特殊詐欺の温床になっていることを啓発できるものを取り入れる。役割分担については、9 月の部会で決定をさせるというような内容であります。

二つ目、しあわせなまち・きれいなまち美南区クリーンアップ月間事業についてであります。チラシ、ポスターが完成しました。委員もチラシの配布やポスター掲示により周知を努めることといたしております。

その他につきまして、次回9月10日、これはもう終わっておりますけれども、午後2時からということで、このマルシェに対する事業については、昨日段階で終わりました。これについては、また各委員のほうから、最後、情報共有というようなことで話をさせていただきます。

その裏面に9月10日の開催結果が記載されております。令和7年度第5回部会の事業についてということで、安心・安全意識啓発事業について、当日の運営について担当係を決めて、仕事内容と当日の流れを確認しました。会場の必要なテーブルや丸椅子、これをだれがどのように準備するかなどを決定させていただきました。西山委員が防災クイズを作成、全員で内容を確認しております。しあわせなまち・きれいなまち美南区クリーンアップ月間事業につきましては、9月10日時点では申し込み団体が2団体ということで、各委員がこの活動の意義を周囲の人に伝えて、各自1団体以上の協力を得ることを目標としました。

私より、9月4日の住みよい郷土推進委員会幹事会において、クリーンアップ月間への連携が呼びかけられたとの報告がなされたところであります。

次回会議日程を10月8日と決定しております。以上であります。

○議長（関川会長） ありがとうございます。

続いて、第2部会長から報告をお願いいたします。

○織田委員 お願いします。第2部会です。

まずは8月4日の部会についてご報告いたします。8月4日の部会の時点では、その直近の7月末に1番の夏休みの宿題見守り事業を終えたばかりでしたので、その結果報告や、やってみてどうだったかの意見交換に時間を割きました。3年目の開催になり、だいぶ浸透してきたような感触です。参加希望者が非常に多くて定員に合わせるために事務局のほうで抽選などの配慮を頂きました。今回、初めて参加児童、ボランティア双方にアンケートを取りました。参加児童の大半が満足。この大半と書いてあると不満足だった子がいたのかと思われがちですが、これは6年生が、来年は中学生なのでできないのということで「参加しません」に丸つけたようなことがあり、この「大半が」という表現になっています。事業の継続及び、各地域ごとの開催を強く要望されております。

そこで、(4)にありますように委員の皆さんと部会の中でどんな問題点があって、今後、どのようにしていけばよいのかをいろいろ相談しました。

2番、「家族ふれ愛事業」についてです。11月の作品展示会にいらっしゃるお客様を増やすために、期間中に魅力のあるイベントを開催しようということで、今回、『夢みる小学校』というドキュメンタリー映画の自主上映を考えました。そのことについての説明とその日の時間の流れ等々をざっくり話しました。

3番、白ねこマルシェに第2部会としてどのように参加ができるかと話し合いました。2時間ごとに担当委員を決めて活動しようということになりました。

4番、その他の意見交換のところで、ちょうど時期が時期でしたので、令和8年度特色ある区づくり予算について、もう一度、事務局のほうから説明を頂き、部会員の皆さんでともに理解を深め、各委員の考えをなるべく積極的に提案するようということに締めました。

次回日程を9月16日と決めたので、裏面の9月16日の報告にそのまま移ります。

9月16日の部会では、11月の家族ふれ愛月間事業についてが主な内容になりました。応募作品が集まったので、それぞれ委員が回収してきた作品に委員個人の判断で賞名を考えて、出品数の約1割に当たる数に受賞作品ができるように選考をいたしました。16日の時点で回収が間に合わなかった学校もありましたので、後は事務局のほうにお願いして、数を決定して副賞などの発注をすることになっています。

それと11月16日に計画している映画の上映会。そしてその上映会に合わせてトークセミナーを開催します。講師には、この4月に西蒲区で開校した「光の森学園」理事の寺嶋聡美先生をお招きして、学園創設までの流れとともにお話を伺いたいと思っています。その後、参加者の方との懇談会を予定しています。絵画展、川柳展と映画上映会を両面刷りにしたチラシを作って、白ねこマルシェで配ります。

3番、意見交換のところですが、第2部会の委員が提案した意見について、皆さんで情報共有をいたしました。それと同時に、この提案のところには入っていませんでしたが、懸案である部活動の地域展開について、現状を知りたいという声が上がりました。教育に関する問題を扱う第2部会としては、そこは捨て置けない問題なので、また全体会等でも、現状の把握をしたいとい

う要望もあり、学校支援課のほうに進捗状況などの説明を求めるということで意見が一致し、事務局にお願いしました。次回の部会に学校支援課地域クラブ推進室の室長がお見えくださることになったようです。

次回の日程は、10月10日2時半から予定しています。以上で、報告を終わります。

○議長（関川会長） ありがとうございます。

続きまして、第3部会お願いいたします。

○松尾委員 第3部会です。昨日、第1、第2、第3と一緒に第1回白ねこマルシェをやりまして、かなりの盛大な反響があったと思っています。第3部会については、第4回会議を8月5日に行いました。1の令和7年度第3部会提案事業については、①と②の二つを中心に話し合いをしてきました。①の南区まちなかにぎわい創出事業については、白ねこマルシェへの出店ブースの申し込み状況を確認しました。今年度初めて出店申し込みのあったお店については3店舗でした。最終的に全体では17店舗くらいになりました。それから、第3部会では、ブースで行うじゃんけん大会の景品として考えていた梨が天候の影響で用意できない場合は別の景品を考えていくこととしましたが、結果的には梨はあきづきがありました。あと白ねこマルシェ当日の委員の役割分担について検討しました。

②の南区魅力発見ツアー事業については、コース案や参加費、ツアー当日の委員の役割分担について再確認しました。ツアー参加者のお土産として梨を考えていましたが、こちらも天候の影響が非常に読めないため、別のお土産として「コムス」という洋ナシを用意することとしました。

次に、9月の第5回会議について、①の南区まちなかにぎわい創出事業については、9月23日に開催する第1回白ねこマルシェ当日の集合時間や役割について最終確認をいたしました。悪天候によるマルシェ開催の判断は、前日のお昼ごろまでに部会長と行うこととしました。これについては心配したのだけでも、非常にいい天気で、結果的に後で情報共有しますけれども、盛大に行ったと私は判断しています。

それから、②南区魅力発見ツアー事業については、ツアー当日の委員の役割分担について再確認しました。募集スケジュールについては、9月7日からツアー募集、9月17日ツアー募集締め切り、9月19日抽選結果通知。今回は夜がメインになっていますので、今のところ募集に苦戦している状況です。

その他、次回は10月10日午後1時30分から会議をする予定になっています。

○議長（関川会長） ありがとうございます。

続いて、広報部会長から報告をお願いいたします。

○堤美幸委員 広報部会の報告をさせていただきます。広報部会は、第3回の部会を先ほど、本日13時半から開催いたしました。内容につきましては、11月2日発行予定の南区自治協議会だより第34号について、掲載する写真の確認と現在の原稿の進捗状況について確認をしました。現在、各部会の副部長になるかと思えますけれども、各部会での事業についての原稿を依頼中ということで、間もなく締め切りがまいりますので、ぜひよろしくお願ひしたいと思ひます。今後の予定につきましては、10月17日に初校確認、20日までに校正し、あとは発行を待つという形になります。

そして、次の第35号に関しましては、令和8年3月15日に発行を予定しております。次回の会議日程は、12月24日（水）13時半からを予定しております。

○議長（関川会長） ありがとうございます。ただいまの報告について、ご質問がありましたらお願いいたします。なければ、部会報告等はこれで終わりとします。ありがとうございます。

4 その他

○議長（関川会長） 続きまして、次第4その他について、委員の皆さまから何かありますか。ということで、冒頭に私が話をいたしました、全体委員研修の感想などを出席していただいた方から、一言、お願ひしたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。私のほうで指名をさせていただきますが、初任の研修のほうに出られました、関本さんから感想などをお願ひしたいと思ひます。

○関本委員 関本です。

私は、全体研修会のレジュメに載っているテーマの一番下にあります、区自治協議会の意義と役割ということで、初めて委員としてという方が各8区から集まりまして、南区からは当然私だ

けだったのですけれども、ほかの区からは複数名の方が参加されていて、その中でもほうつと思ったのは、大学の先生という方がほかの区にはいらっしゃいまして、当然、先生がいたので、その学生という方も、やはり我々と同じように自治協議会委員ということで参加されていて、ほかの区の方とそういう話をするということも初めてでしたし、非常にいい勉強をさせてもらいまして、ありがとうございました。

○議長（関川会長） ありがとうございます。

続きまして、江南区の多世代交流“みらい”プロジェクトを選択されました松尾委員。

○松尾委員 江南区の多世代交流“みらい”プロジェクトのところに参加してきました。

最初、グループの中でディスカッションしたものですから、それぞれの事情の中でどうやって進めていくかという話がありました。番意見交換した中では、やはり何年間もやってくると、マンネリ化が出ると。マンネリ化するとどうしてもまた次の変化したものに変わっていくということなのですけれども、私としては、どちらかといえば、マンネリ化よりも、マンネリ化をどうやって工夫していいものに持っていくかが一番大事ではないかと思いました。グループの中での発表は私がさせられました。今日、急に言われたので資料を持っていないので、もう忘れてしまったところもあるのですけれども、やはりディスカッションをしながらお互いの立場、お互いの進め方を討論していかないと、それぞれの地域によって中身が違うのですよね。研修の最後はグループの代表者が発表したのですけれども、発表する人はもうベテランの方ばかりで、上手に肉づけをして発表されているので、なるほどな、という聞き方をしていました。グループの中で話し合っているときは、こんなものが困っているよと、こんなものはちょっとやりにくいんだよねという話が結構ありましたので、参考になったけれども、やはり今後はお互いの立場をディスカッションして、問題点をお互いに論議するという場を作ってほしいなと感想を持ちました。そういうことで、今後の中においては、その辺を進めていただければ、私はありがたいと思っています。

○議長（関川会長） 大変ありがとうございました。

続きまして、織田委員よろしく願いいたします。

○織田委員 私も同じテーマのところに参加させていただきましたが、グループごとに進め方がだいぶ違っていただんだなということを今、松尾委員のお話を聞きながら、それぞれのグループでやり方が違っていただんだなということを実感しました。今回の全体委員研修会は、意見交換の時間を多く持つことをねらいに時間の工夫をしてくださったのだと思うのですが、実際は、私たちのグループでは、事例発表のあった事例に関わりのあることで話をする時間がほとんどで、せっかくいろいろな区から来ているのに、それぞれの区の特色とか、そういうところまで意見交換をする時間がなかったように感じています。少し話すと、あと1分ですという声がかかり、話が盛り上がるようにもそこで切れてしまいというような運び方で、私たちのグループに参加された方は不完全燃焼の思いがあったように感じています。

○議長（関川会長） ありがとうございます。

最後になりましたが、泉田委員よろしく願いいたします。

○泉田委員 南区から5名出席で、同じ江南区の事例には4名が出席しておりまして、みんなテーブルが違っていましたので、感想がみんな違うと思います。

私のところは、まず皆さん共通しているのは、この取組みのスポGOMI大会 in 江南区の開催ということで、ごみ拾いとスポーツを掛けて、またさらに多世代交流を掛けた取組みをスポGOMIという、初めて聞く、世界大会もあるのだそうですが、この新しい言葉を、耳慣れない言葉を、聞き慣れない言葉をまず聞いてびっくりして、こんなすごいスポーツがあるのかとまずビックリしました。そのスポGOMIの開催にも、地区ごとにみんな分かれていますのですが、その地区が競い合うような形で競技をしております、それでいろいろな多世代交流も一緒になって図れるということなのですけれども、人口減など、こどもたちの数も少なくなって来ているので、一年一年、同じように地域の活動が進めていけるのかということが心配なのだそうです。1年かけて、また事業を練り直して、いろいろな意見も取り入れながらやっていきたいと思うことを言っておられました。

南区に置き換えてみると、クリーン作戦ということがありますが、それは単にごみ拾いを、農協の場合ですと、北支店とかがやき北支店と北中のこどもたちが一緒になってクリーン作戦をやっているみたいなのですが、こういうスポGOMIということを私たち考えつかなかったのです。そういう大きな形にしていけないと、世代間交流というのは難しいのかなとか、大々

的にしていくことの難しさみたいなものも、やはりあるのではないかと思います。私が小さいころは、もう鎌が危ないなんて言われなくて、家から鎌を持って、学校のグラウンドの草取り、ごみ拾いなんてしょっちゅうありましたので、すんなりごみを、草を取りましようというだけで活動ってできないのかなと、あまり重大に大きな大会にしないとだめなのかなとか、かえって昔が懐かしく感じられました。そこでも無理のない活動にしていきたいということを言っておられましたが、やはり行政の参加を促して、行政の人たちの顔が見えるような、何かあったときに頼みやすくなるような、一緒になってこういう行事を行っていききたいというのがすごく印象的でした。

○議長（関川会長） ありがとうございます。また、会長会としても総括という形でやるとお思いますので、今の感想を参考にしまして、来年度に向けてやっていきたいとお思います。どうもご苦労さまでした。ありがとうございます。

続いて、先ほど話をしました、白ねこマルシェの感想をひと言ずつ委員の皆さまから話してもらいたいとお思いますので、ひとつよろしくお願ひしたいとお思います。第1部会からいきたいとお思います。私、第1部会なので、委員の皆さんは大体分かるのですが、第2、第3部会かなというのは少し不安定な部分がありますので、まず第1部会からしたいとお思います。中村委員、お願ひします。

○中村委員 第1部会の中村です。

今回、初めて白ねこマルシェに参加させていただきました。初めてなので勝手が分からず、ちょっと戸惑ったところもありました。第1部会でプラカードを作って、それで呼び込みをしていたのですけれども、プラカードを見て、ここにあるんだと言われた人もおり、プラカードはよかったのだとお思います。

○議長（関川会長） ありがとうございます。では、志賀委員。

○志賀委員 第1部会では、第3部会の南区まちなかにぎわい創出事業にぶら下がつて事業をさせていただいております。今回は、国際電話利用契約の利用休止というものをメインにして自治協議会と警察が連携しての活動。多分、初めてなのかなとおっております。この固定電話にかかってくる詐欺電話の7割から8割が国際電話からの通話ということで、国際電話利用契約の必要がないという人を中心として、休止という方向で県警と県、あるいは市町村が連携しておりますので、これを今回のメインとして利用休止の届け出をしてくれる方にランタンとライト、これがついているものをプレゼントするということにして事業を開始しました。準備したランタンは、全部で60個だったのですけれども、昨日配布した数、これは暫定で42個でありました。私としては50個はいつてほしいなとお思っておりましたけれども、それでも人数割る時間にすると6、7分に1人が契約解除をしてくれたというように認識しておりますので、この事業としては成功したなとお思っております。

○議長（関川会長） 星野委員、お願ひします。

○星野正春委員 今日、白根コミ協の総務部会の会議がありまして、実は前日のこのマルシェはどうでしたと、皆さんから感想を聞いたのです。そうしたら、昨年よりもお客さんが多いんじゃないかと。これは絶対、今後も根づいて、続けていったほうがいいのではないかと。苦労も分からないで勝手なことを言うのだけれども、そんなことを僕は今日、耳にしました。非常にこれが根づいて、今後、少しずつ発展していけばいいなと。詳しいことは今、お二人がみんな説明したので、僕は感想を述べて、これが根づいていけばいいなということを実感しました。

○議長（関川会長） ありがとうございます。堤委員お願ひいたします。

○堤恭佑委員 第1部会の堤です。

概要のほうは、部会長のほうが申し上げたので省略して、私も感想だけ申し上げたいとお思います。非常にお客さんが来られて、大盛況だなと感想を持ちました。ただ、時間帯によっては、かなり波がある、人出に波があるイベントだなということもありまして、準備はもう少し第1部会としても遅くてもよかったのかなという感想を持ちました。また、盛況なときは、第3部会のほうの行列が第1部会のほうまで来ていまして、間違えて並んでいる方がだいぶ多かったとお思いますので、もう少し人出を見ると、ブースを大きくしてもよかったのではないかとお思います。

○議長（関川会長） ありがとうございます。上杉委員お願ひします。

○上杉小貴子委員 昨日は非常に天気もよく、出足は非常に順調に皆さん来ていただいて、こども連れのお客さんも非常に多かったかなとは思っておりますが、時間の長さといいますか、今回、1時まで延ばされたのですが、途中からお昼くらいになると、ほとんど皆さん帰られてしまってい

るような状況が見受けられましたので、逆の時間帯を見当されたほうがいいのではないかということをおもいました。

それとこちらのほうで準備した粗品なのですが、最後、結構いっぱい配ったのですが、昨年から比べるとかなり数がはけていないということは、粗品の数が減っていないということは、それだけの利用者数は昨年から比べて、少し少なかったのかなというように私は感じました。

あともう一点が、出店者の選定で、飲み物系がほとんどなくて、食べるものは結構出店されていて、それから食べるブースもたくさん用意されていたのですが、飲み物系が一切なくて、キッチンカー1台くらいだったのでしょうか。飲み物は商店街の自販機に行かないと買えないというような出店内容であったので、その辺ももう少し工夫されると、あそこでゆっくり皆さん時間を過ごされるような白ねこマルシェになったのではないかと思います。ただ、今回、ガチャを活用して、親子を誘導して、その親子を誘導した中から家に固定電話があるか確認して、それから国際電話を止める方法をとるという流れで誘導しました。最初、1人くらいずつかなと思っていたら、結構待たせることがあったので、そのスペースをもう少し最初から多く取っておけば、もっとスムーズに国際電話の記入のところもいけたのかなと思っています。

○議長（関川会長） ありがとうございます。それでは鈴木委員をお願いします。

○鈴木委員 鈴木です。よろしくお願いします。

今までの中でほとんど言い尽くされているように思います。ただ防犯、防災についてのPRとか、啓発活動ができたかなと。小さい子を含めまして、大人まで。そして今回、国際電話等々を休止するということに焦点を当てた、すばらしい第1部会の行事だったかなと思っています。

それから、私としては、もう少し第3部会も含めまして、隣にブースがあったのですが、よく見てというか、何をやっているのか確認をするとかということをする時間もなくて、ただただどたばた、これは私の反省です。ただ、やはり12時を過ぎてくるあたりから、人出が本当に少なくなったなど。この辺を来年もしまた同じような形でやるのであれば、何か考えないといけないのではないだろうかとは、個人的に思いました。

○議長（関川会長） それでは、西山委員をお願いします。

○西山委員 私は、今回、安心安全がテーマということで、お客さん向けのクイズを考案させていただきました。防災だけではなく、防犯という二つの内容を含めたクイズを作るというのにすこし苦労したのですが、一応、不審者対応や防犯ブザーの携帯というところで、問題を作らせていただきました。クイズの参加者景品が大人向けに防災ポーチとこども向けにはガチャを用意していたのですが、お子さんでもガチャじゃなくて防災ポーチが欲しいですという方が結構な割合で、とても感心したところです。いろいろこれまで防災士として防災を啓発する活動を行っていたのですが、災害時の防犯というのは大事なことで、そういう切り口で防災を啓発するというのも、とても貴重な体験になりまして、大変よかったと思います。

あと防災ホイッスルに関するクイズで、防犯ブザーや防災ホイッスルはこどもだけが持てばいい、○か×かみたいな問題があったのですが、ほとんどの方が×。みんな持つべきだと答えるのですが、じゃあお持ちですかというと、持っていないという大人が大変多かったもので、これからもっと啓発していきたいと思いました。

○議長（関川会長） ありがとうございます。私は最後になりますが、時間が長かったなど。私とあと3人の方は呼び込み係だったのですが、もう疲れました。やはり年を取ると長時間立っていられないんだなということは、2年前までは元気でどんどんやっていたのですが、今年は疲れましたというのが感想です。また来年やりましたら、係を変更していただきたいなと思っています。といっても、私が手を挙げたのですが、これほどきついものとは思いませんでした。やはり少し時間が長かったのかなということがあります。以上です。

それでは、第2部会の泉田委員から。

○泉田委員 昨年と同じように第2部会でも、皆さんのところにおじゃまして、一応4名ということで、少し少ない参加だったのですが、まず行きました。「夢みる小学校」のチラシを皆さんにお配りするの、大井委員と一緒にチラシを折りまして、相手を見つけたらすぐに持ってってもらえるようにということで、その大井委員が全く化け猫のように白い耳をつけまして、メイクをしていたので、折りながら、笑いながら、それが到着してからの仕事でした。チラシは1,000部くらい用意していたんですが、途中まで折りました。それから私は、その場所はち

よっと離れまして、農産物を直売している方がいらっしやったのですけれども、昨年と一緒に、そこで足を止められるお客さん、親子連れ、女性の方も多いので、そのところに陣取りまして、買った人の袋の中にチラシを持って行ってください、というようにお願いして、400部くらいはけたそうです。秋に向けて、この上映会に向けて、何か手ごたえをつかめたような気がします。同じように私も疲れました。座っていることはなかったのですけれども、やはり立ちっぱなしで疲れました。

○議長（関川会長） 織田委員、お願いいたします。

○織田委員 同じく第2部会です。チラシ配りしか活動内容がないので、2人ずつ、2時間ずつの分担にしました。私は後半だったので非常に楽でした。前半にお客様がたくさんお見えだったので、前半のお二人はさぞや忙しかったのだらうと。それから、三つ折りにして、出店ブースのところに置いてもらうというアイデアを大井委員が出してくださったおかげで、かなり効率よくチラシがはけたのではないかなと思いました。後半の私と高橋委員は、今度は開いた状態で、チラシの内容をお話ししながら、「こういう上映会があります。」、「こういうことで一生懸命誘致しました。」「お時間があったら、ぜひどうぞ。」ということをお話しできました。

○議長（関川会長） ありがとうございます。2部会はこれで終わりですよ。

では、3部会をお願いします。

○松尾委員 第3部会、我々はこの事業をメインにしてやっているの、何とか成功したいなということで、まず1週間前から天気が心配でしたけれども、天気予報が非常に優遇していただいたという感じで、盛況だったと思っています。先ほども意見がありましたように、お客さんは、昨年よりはかなり多いのではないかなと思いました。始まるのが10時からだったので、おばあちゃんたちが道路を挟んで、まだですか、まだですかと言われたので、もう買い物をしている人いますよなどと言っていたので、10時ちょっと前に入ったのかな。毎年楽しみにしているのだから、また来年も頼むねと言われているので、非常にいい活動だと私は思っています。それから、第1部会、第2部会、第3部会といろいろお互いに工夫してやっているのですけれども、私は、防犯の国際電話の関係を志賀委員に言われて書きましたが、非常にいいことだなと思って、他の部会も楽しみに活動されているなと思いました。ただ、はじめと終わりの時間をどうするかということが今後の課題だと思うので、終わりが12時になったら、お茶でも出して食事してもらったら、もっと売れるのではないかなというように思っていますので、その辺、我々、工夫したらいいと思います。それから、少し人数が多い割合に静かなのですよね。いい音楽があったら音楽を鳴らしたらいいのではないかと自分は感じています。

それと第1回白根子行進曲のときにやられた大那さんが来られて、松尾委員、ねこの耳をつけたのは非常によかったと、ありがたかった。我々第3部会は堤委員にひげを描いていただいて、これもこどもは、じいちゃんかっこ悪いわなどと言われたけれども、ほかの人たちはほめてくれたので、非常にいいのではないかなということで、白根子行進曲を少し前向きに検討したら、私はもっといいのではないかなと思っていました。だんだんよくなるための発展する方向で皆さんで検討すればいいし、私は今回、ぐるっと回っていればよかったので、じゃんけんは風間委員が私の上に行くような上手なじゃんけんをしていただいたので、今後、なお進むのではないかと、私は思っています。

○議長（関川会長） ありがとうございます。松田委員。

○松田委員 今回、初めて参加させてもらったのですけれども、開場前から随分お客さんが大勢来られまして、特に問題もなく、トラブルもなく、大変うまくいったのではないかなと思っています。今回は大成功したのではないかなと思っています。

○議長（関川会長） ありがとうございます。風間委員、よろしくをお願いします。

○風間委員 第3部会の風間です。私の率直な感想は、最初、3時間くらいだからと舐めていたら、非常に大変疲れました。まずもって会場に行った最初に、スーパーボールを入れるプールの空気入れ、それから始まりまして、水を入れたり、あと先ほど話がありましたけれども、大鷲農園からの景品の梨を搬入しているうちに、もうこどもたちも景品ガチャはまだなのという話で並び始め、私は本当はガチャの担当ではなかったのですけれども、小さい子もいるので、カプセルを開けて渡すようなことをやっていたら、次から次へということで、ずっと立ちっぱなしで、堤委員に、「すみません、水、買いにいったいいですかね」というくらいのが渴き大盛況だったと思うのです。先ほどもちょっと話があったのですけれども、最後のほうの時間になると、

KIKUYA さんも、菊が足りなくて、一回、取りにいつてくれたとか、大鷲農園さんもトマトとか野菜も、1 時までには品切れで、実際、店じまいして帰ってしまったということもありましたし、あと景品のガチャも、スーパーボールとかも家族連れは非常に、もう小さいお子さんから大変喜んでくれて、こんな小さい手でよいしょと回して、出た景品で大変喜んでくれて、ああよかったなと思ったのですが、中にはご年配の方が、ガチャにというか、景品にあまり興味がない。孫もいないしと、何かもっといいのいないんだろうかねという声がぼろっと聞こえたので、その辺は次の課題かなという感じもありました。とりあえず、大盛況だったと。皆さんが自宅に帰って暇なときでも楽しかったねという思い出になったかなと正直思いました。

○議長（関川会長） ありがとうございます。では、有田委員お願いいたします。

○有田委員 私は今回、スーパーボールすくいの担当をやらせていただきまして、スーパーボールは1,000個用意して、ポイが200個の用意だったと。昨年も1,000個用意したのですが、昨年は足りなくなりまして、今回は最高ですくうのは、とりあえず10個で頭打ちにしまして、それでも結局、最終的にはポイが足りなくなりまして、最後の10人くらいは器ですくってもらったような次第で大盛況でございました。そんなところでした。

○議長（関川会長） ありがとうございます。

○関本委員 第3部会の関本です。

今ほどお話しありましたように、私もスーパーボールすくいのほうを、本来は担当ではなかったのですが、もうひっきりなしに親子連れといひますか、こどもは当然一生懸命、目の色変えてやるのですが、それにも増して親が後ろなり、前なりで、ああすごいものだなと。私って、こういう時期あったんだろうかなと、こどもを通り越して孫なんです、もう孫も高校生くらいですから、なんて思ひながら、そんな光景を見ていました。部会長のほうからも話がありましたように、猫耳ですね、これは堤委員からの話で、あとひげも化粧っていう化粧ではないのですが、ひげをかいていただいて、当日、そんな形でやらせてもらひまして、ひげのおじさんなんて言われまして、本当はひげのおじさんなのですが、そんなのをこどもからも声をかけられたりなどして、非常に楽しいと言ひてはあれですが、非常に有意義な半日を過ごさせてもらひました。ありがとうございます。

○議長（関川会長） ありがとうございます。

では、最後、第3部会を締めます堤副会長から。

○堤美幸委員 皆さま、本当に昨日はお疲れさまでした。ありがとうございます。私は例年、ガチャのほうを担当させていただいてはいたのですが、昨年よりも多分多く入れ替えをしたような気がします。本当に立ちっぱなしで、私も疲れました。中には、欲しいものが出なかったのも、もう一回、やりたいということで、また買ってこなくちゃという親子が結構いまして、何回も、何回もおいでになって、またすみません、またすみませんと、いやどうぞどうぞという感じで、1人で4、5回来られているような方もいらっしやって、これはもう出店者の販売に非常に手助けになったのかなと思ひて、よかったなと感じております。

先ほどから言われている時間なのですが、開催している時間自体は3時間で昨年と変わっていないのですが、ただ、1時間遅らせたということで、それで少しお昼、過ぎてしまったのが、何となく最後、人がいなくなってしまったなということになってしまったのだと思ひるので、それはまた部会のほうで検討していきたいと思ひますし、何より第3部会のお兄様方がみんな抵抗せずにひげをかいてくれたのが、私は非常にうれしかったです。ありがとうございます。

○議長（関川会長） ありがとうございます。第1回の開催も無事、盛況に終わったと思ひております。皆さん、ひと言ずつ頂ひて、またそれを参考にしながら来年に向けていきたいと思ひます。ありがとうございます。

それでは続きまして、事務局から何かありますでしょうか。ありましたらお願いいたします。

○柏木産業振興課長 それでは、産業振興課から4件ご案内いたします。いずれも詳しい内容は机上配付資料に記載しておりますので、そちらをご覧ください。ここでは概要のみご説明させていただきます。1件目は、月潟大道芸フェスティバルです。今月28日（日）、月潟商店街のメインストリートで開催します。午前10時に月潟太鼓の披露を皮切りに、ストリートパフォーマンスを実施、午後には月潟農村環境改善センターで角兵衛獅子の舞を披露します。

2件目は、走れ！かばちゃ電車です。大道芸フェスティバルと同日開催で、旧月潟駅にて体験乗車イベントを行います。予約は不要で、当日、切符を買ひていただいて、そのままご乗車いた

できます。

3件目ですけれども、風と大地のめぐみ風フェスティバル&産業まつりです。来月5日（日）白根総合公園で9時30分から15時まで開催します。風揚げ体験や地元産品の販売、総踊りなど多彩な催しを実施します。

最後に4件目ですけれども、秋の南区まちめぐりスタンプラリーです。区づくり事業「探検！発見！ぐるっと南区」の一環で、今月の1日から来月26日まで開催しております。参加費は無料です。すでに多くの方からご登録を頂いております。

以上、4件、産業振興課からのご案内でした。当日は、ぜひご家族や知り合いの方もお誘いいただき、気軽に足を運んでいただければと思います。以上です。

○議長（関川会長） ありがとうございます。ほかにありますでしょうか。

○事務局（北地域総務課長補佐） 地域総務課から1点お知らせします。「笹川邸『和のヒカリ』」についてお知らせです。9月27日（土）から10月19日（日）までの間、笹川邸において「和のヒカリ」を開催いたします。今回の主な作品ですけれども、味方中学校生徒がプロデュースした展示をはじめ、味方・白根ひまわりクラブ児童による「光の箱」の展示、新潟大学学生による光のオブジェの展示となっております。また、期間中の土・日、祝日は、午後8時まで夜間開館を行いまして、ライトアップとプロジェクションマッピングにより笹川邸を光に染め、来場者を幻想的な夜に導きます。そのほか、ゆうーわカフェの出店、白根いろは「昔語り」、インスタグラムのキャンペーンも実施いたします。入場料金は大人500円、土・日、祝日であれば、中学生以下無料となりますので、ご家族、ご親戚、ご友人などをお誘いいただき、多くの方から会場に足を運んでいただければと思います。以上です。

○議長（関川会長） ありがとうございます。ほかに何かありますでしょうか。なければ、その他はこれで終わります。

5 次回全体会の日程について

○議長（関川会長） 続いて次第5「次回全体会の日程について」です。

開催日は毎月最終水曜日ということになりますので、10月29日（水）午後2時から南区役所講堂で開催ということでよろしいでしょうか。

令和7年10月29日（水） 午後2時00分から 南区役所4階講堂

6 閉会

○議長（関川会長） 以上をもちまして、第5回南区自治協議会を終了します。ありがとうございました。

（午後3時15分）